

# 平成27年度 専門課程 総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修

## 実施計画

平成27年9月17日  
計画管理部企画情報科

### 1. 研修目的

生活に必要な交通等、地域における人の円滑な移動の確保(地域モビリティ)に関する計画策定等企画立案能力の向上及び交通関係者との連携調整・施策推進などのマネジメント能力の向上を図る。

### 2. 対象職員

国土交通省、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は団体の職員で、交通関連業務に直接従事する者、地域の円滑な移動の確保(地域モビリティ)をマネジメントする業務に従事する者等、地域の交通に関係する業務を担当する者

### 3. 研修期間

平成27年11月30日(月)～12月3日(木)

### 4. 研修定員

	国土交通省	沖縄総合事務局	都道府県	独立行政法人等	団体	計
27年度計画	10		10		5	25
26年度計画	10		10		5	25
実績	12		16		1	29
25年度計画	10		10		5	25
実績	10		16			26

### 5. カリキュラム

#### (1) 講義内容

別紙のとおり。

#### (2) 課題研究

地域の円滑な移動の確保を図る地域モビリティ戦略に関して、その課題の分析及び今後実施すべき施策について、班別で検討を行い発表する。

### 6. テキスト代(予定)

10,000円

平成27年度 専門課程 総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修 カリキュラム

(敬称略)

教科目	時間	講師所属	講師氏名
講義	8.5		
総合交通体系と地域モビリティ戦略について	1.0	国土交通省 総合政策局 総務課 政策企画官(総合交通体系担当)	
交通政策基本計画と公共交通政策	1.0	国土交通省 総合政策局 公共交通政策部 参事官付 専門官	
交通まちづくりへのバス事業者の取り組み	1.5	イーグルバス株式会社 社長	
小さな拠点づくりの取り組み	1.5	波多交流センター 主事	
過疎高齢集落住民のモビリティ確保に向けた取り組み	1.5	福井大学大学院工学研究科 准教授	
交通計画における住民協働の有効性と展開手法	2.0	大阪大学コミュニケーションデザインセンター 教授	
課題研究	13.0		
班別討議	11.0		
発表会	2.0	国土交通省 総合政策局 総務課 政策企画官(総合交通体系担当)	
その他	1.5		
	1.5	入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス等	
合計	23.0		

# 平成27年度 専門課程 総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修 時間割

(敬称略)

月/日	曜日	8:50	12:00	13:00				
11/30	(月)			オリエンテーション (教室) (13:00~)	ガイダンス (教室) (13:20~)	入校式 (ホール) (13:50~)	<b>【総合交通体系と地域モビリティ戦略について】</b>  国土交通省 総合政策局 総務課 政策企画官 (総合交通体系担当)  (14:30~15:30)	<b>【交通まちづくりへのバス事業者の取り組み】</b>  イーグルバス株式会社 社長  (15:45~17:15)
12/1	(火)	<b>【課題研究(班別討議)】</b>  (08:50~10:30)	<b>【過疎高齢集落住民のモビリティ確保に向けた取り組み】</b>  福井大学大学院 工学研究科 准教授  (10:30~12:00)	昼食 自習	<b>【交通計画における住民協働の有効性と展開手法】</b>  大阪大学 コミュニケーション デザインセンター 教授  (13:15~15:15)	<b>【課題研究(班別討議)】</b>  (15:15~17:15)		
12/2	(水)	<b>【課題研究(班別討議)】</b>  (8:50~12:00)		昼食 自習	<b>【小さな拠点づくりの取り組み】</b>  波多交流センター 主事  (13:15~14:45)	<b>【課題研究(班別討議)】</b>  (14:55~16:15)	<b>【交通政策基本計画と公共交通政策】</b>  国土交通省 総政局 公共交通政策部 参事官付 専門官  (16:15~17:15)	
12/3	(木)	<b>【課題研究(班別討議)】</b>  (8:50~12:00)		昼食 自習	<b>【発表会】</b>  国土交通省 総合政策局 総務課 政策企画官(総合交通体系担当)  (13:15~15:10)	修了レポート・ アンケート作成等	修了式 (ホール)  (15:45~)	

【使用教室:302】